

# 明るくい長寿社会づくり

先日、厚生労働省から平成28年の健康寿命が公表されました。男性72・14歳、女性74・79歳で、前回調査から男女ともに延びているそうです。

健康寿命は健康上の問題で制限されることなく日常生活を送れる期間のことで、国は平均寿命との差をできるだけ縮めることを目指しています。こうした中で2年間にわた

技あり！

ほねつぎの

健康術

46

り、当欄だけがの予防をはじめ、シニア世代が日常生活を元気に過ごすための話をしました。読者の皆さまからは「体操を具体的に教えてほしい」「痛みが治りました」などの声が寄せられています。

柔道整復師は厚生労働相が免許を与える国家資格です。



工藤鉄男会長

多くは接骨院や整骨院を開業し、骨折や脱臼、捻挫、打撲、肉離れなどのけがの施術にあたり、国民の健康維持・増進に携わっています。

その資質をさらに高めようと、柔道整復師養成課程の教育改革、業界の制度改革がこの4月から実施されます。これにより安心・安全な施術を提供できると考えています。

柔道整復師は介護保険制度で機能訓練指導員に位置づけられ、市区町村が実施する高齢者の運動器機能向上事業に参加する会員も多くいます。そこでは体操などの運動療法を指導し、全国各地で介護予防にも貢献。高齢者を多職種連携で支える地域包括ケアシステムにも柔道整復師の技術が組み込まれています。

これからも元気で明るい長寿社会づくりのため、日本柔道整復師会は全国の自治体の医療政策に協力していきます。長い間ご愛読いただき、心からお礼を申し上げます。

(日本柔道整復師会会長

工藤鉄男)

—おわり